



事業団理念 じぎょうだんりねん ともに生きる心を育み いこころはぐく  
ともに歩む社会の実現 あゆみやかいじつげん

発行：社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団  
茨木市立障害福祉センター ハートフル  
〒567-0819 茨木市片桐町 4-26  
TEL 072-620-9818 FAX 072-620-9812

発行責任者：所長 浅川 孝  
平成28年1月5日 第9号

しんねん  
新年のごあいさつ



しんねん あ  
新年 明けましておめでとうございます。

ひごろ いばらきしりつしょうがいふくし うんえい ただい しえん きょうりょく  
日頃から茨木市立障害福祉センター ハートフルの運営に、多大なるご支援、ご協力

あつ おんれいもう あ しめん か かんしゃ もう あ  
をいただき厚く御礼申し上げます。誌面をお借りして感謝を申し上げます。

みなさまが たいせつ きず どうほうじん いばらきし してい  
これまで皆様方が大切に築きあげてこられたハートフルを、当法人が茨木市より指定

かんり じゅたく はや ねん す みなさまが まんぞく  
管理を受託して、早いもので3年が過ぎようとしています。まだまだ皆様方には、満足の

うんえい かんが つね しょしん もど りようしゃ たちば た  
いく運営ができていますとは、考えていません。常に、初心に戻り、「利用者の立場に立っ

ていきょう じっせん しょくいんいちどうこうじょうしん も つと  
たサービス提供」を実践するため、職員一同向上心を持って努めてまいります。

こくないほう せいび う ことし がつ しょうがいしゃさべつかいしょうほう しょう  
また、国内法の整備を受け、今年4月からは、障害者差別解消法が施行されます。

いじょう みなさまが たちば た みりょく ていきょうで き けんさん つ  
これまで以上に、皆様方の立場に立った、魅力あるサービスを提供出来るよう研鑽を積

りようしゃまんぞくと たか しせつうんえい めざ おも  
み、利用者満足度の高い施設運営を目指したいと思っております。

さいご ことしいちねん みなさまが けんこう たこう ねが  
最後になりましたが、今年一年の皆様方のご健康とご多幸を願いまして、

しんねん あいさつ  
新年のご挨拶とさせていただきます。

ハートフル所長 浅川 孝

## さくひんてん かいさい ハートフル作品展を開催しました！

へいせい ねん がつ ひ か にち か あいだ かい  
平成27年12月8日(火)～15日(火)の間、ハートフル1階ロビ

ーにてハートフル作品展を開催しました。



さくひんてん ぜんたいしゃしん  
作品展の全体写真です。

みぎがわ ちいきかつどうしえん にがた  
右側に地域活動支援センターⅡ型

ちかつ ちゅうおうみぎがわ せいかつかいご  
(地活)、中央右側に生活介護、

ちゅうおうひだりがわ こうざ  
中央左側にハートフル講座の

かいが とうげい  
「絵画」と「陶芸」。左側に、

こうざ さくひん てんじ  
「パソコン講座」の作品を展示

しました。

### ちかつ ちいきかつどうしえん にがた 地活 (地域活動支援センターⅡ型)



くねん なか つく  
訓練の中で作られたコースターや  
マフラー、クロスステッチ、ペーパー  
クラフトなど、多くの作品を展示しま  
した。一部、お持ち帰りいただけるも  
の(コースター)もありました。

### せいかつかいご 生活介護



さくねん がつ かいしよしき しょう  
昨年10月の開所式で使用した

だま  
くす玉をはじめ、みんなで「ハートフ

ルでやりたいこと」を模造紙にかいた

り、ハート型の色紙を貼ったりした

さくひん あき しよ すみえ  
作品、「秋」をテーマにした書や墨絵、

のうぎょうさい で とき しゃしん  
農業祭に出かけた時の写真などを

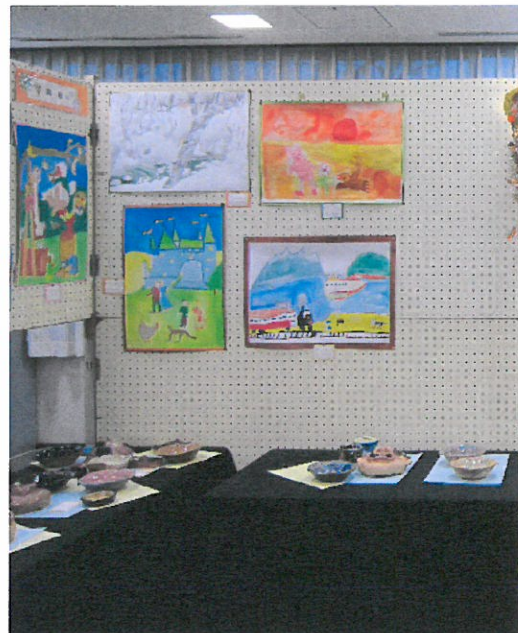
てんじ  
展示しました。



10月からスタートした平成27年度後期のハートフル講座も半分の日程を終えています。開講している8講座（さらにパソコン講座は3コースに分かれています）のうち、3講座の作品を展示しました。

## ハートフル講座「絵画」「陶芸」

「絵画」講座からは、テーマを特に設けず自由に描いていただいた「自由画」を展示しました。  
「陶芸」講座からは、器（皿など）やお面を展示しました。



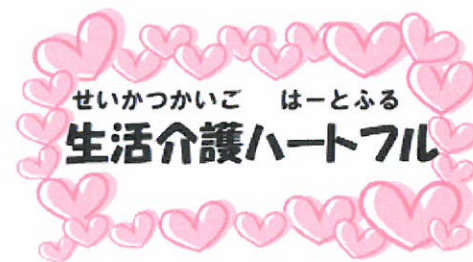
それぞれ個性豊かな作品が並びました。

## ハートフル講座「パソコン講座」 (ワードI、ワード応用、エクセル基礎)



壁面左側より、講座で完成したカレンダー（ワードI）、グラフ（エクセル基礎）、年賀状（ワード応用）、テーブル左側より、ギフトボックス（ワード応用）、箸袋（エクセル基礎）を展示しました。

同様の書式ですが、選ぶ図柄（イラストなど）や色によってずいぶん印象が違い、作り手の個性が光る作品になりました。



より



10月のスタートから、たくさんの方が3階の生活介護を利用していただくようになりました。特に、金曜日と土曜日のプログラムで実施している、楽器の演奏を楽しまれているようです。思いきり太鼓や鈴、ギターなどを鳴らし、汗だくで弾かれるほど、音楽セッションに興じている様子でした。今後は、オカリナやハーモニカのボランティアさんによるミニコンサートなどで楽しんでいただくと考えていますので、ご期待ください。音楽のプログラムの他にも季節の行事や散策、ドライブ外出もたくさん企画していきます。

昼食はご希望の食事形態によって、「レストランハートフル」の日替わり定食、仕出し弁当形式の特別食等を食べていただいています。「いつも、いいにおいがする」と食事が進んでいる皆様の姿に私たち支援者もおなかなるのを止められない時があります。食は「元気の源、生きる力」だということがよくわかります。

活動場所において、水道工事が予定されています。洗面や洗いものができるようにするための工事です。工事の期間など詳細がわかりしだい、報告させていただきます。



ハートフルの貸館をご利用されている団体を紹介している「貸館登録団体紹介」ですが、今回紙面の都合上、お休みさせていただきました。